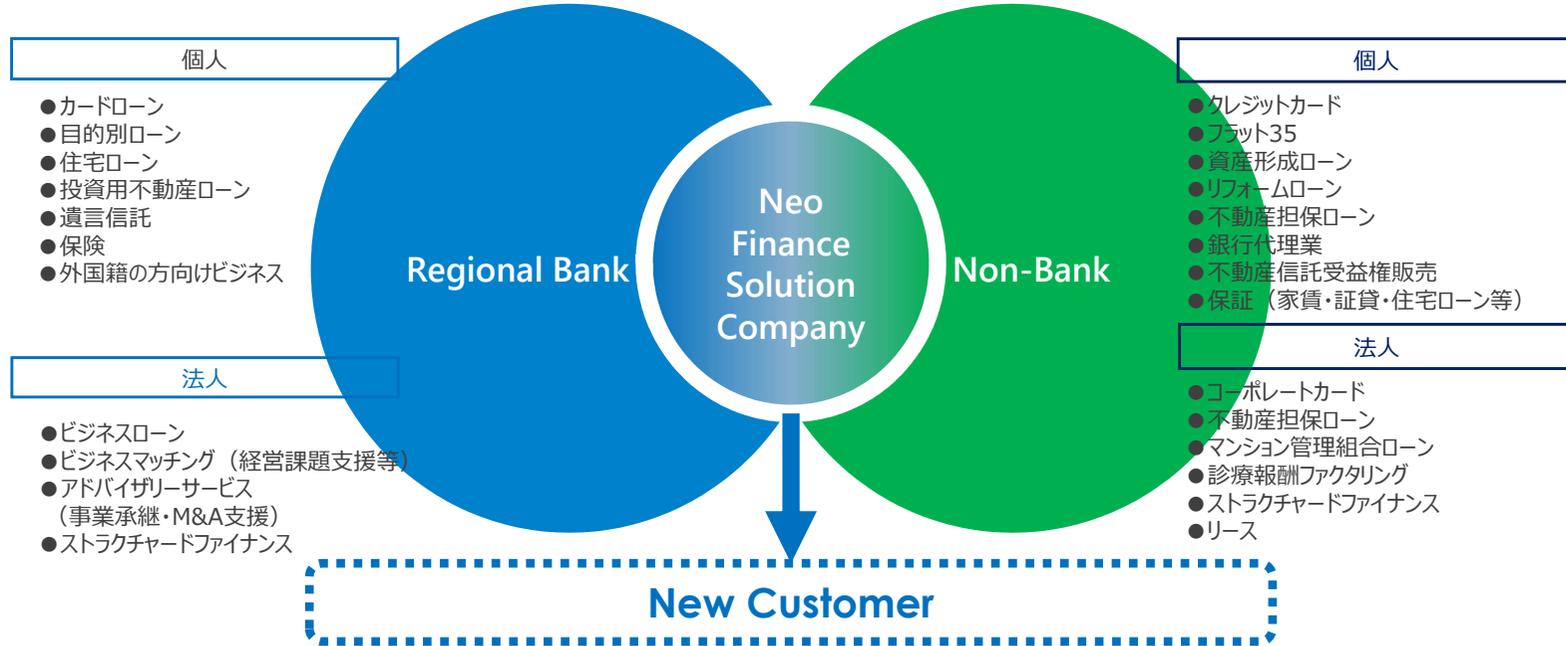


株式会社クレディセゾンとの資本業務提携

両社だから目指せる姿

両社のリテールノウハウを最大限活用し、シームレスに連携することにより、あらゆる「困りごと」や「不」を起点としたこれまでの金融機関のイメージを超えた“Neo Finance Solution Company”を創造する。



資本業務提携の概要

1. 資本提携の内容

①当社が、クレディセゾンの株式を取得	普通株式 8,224,700株	(議決権保有割合5.0%)	取得総額 約154億円
②クレディセゾンが、当社の株式を取得	普通株式 35,089,000株	(議決権保有割合15.72%)	取得総額 約171億円

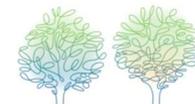
2. 業務提携の内容

以下の各施策を実施する

- ①セゾン支店の設立及びクレディセゾンによる銀行代理業の取得
②セゾンプラチナ・ビジネスカードの共同事業化
③住宅ローン事業における連携
④不動産ファイナンスの共同展開
- 上記施策に加え、それ以外の領域での連携についても、協議を進めている。

3. 相互取締役派遣

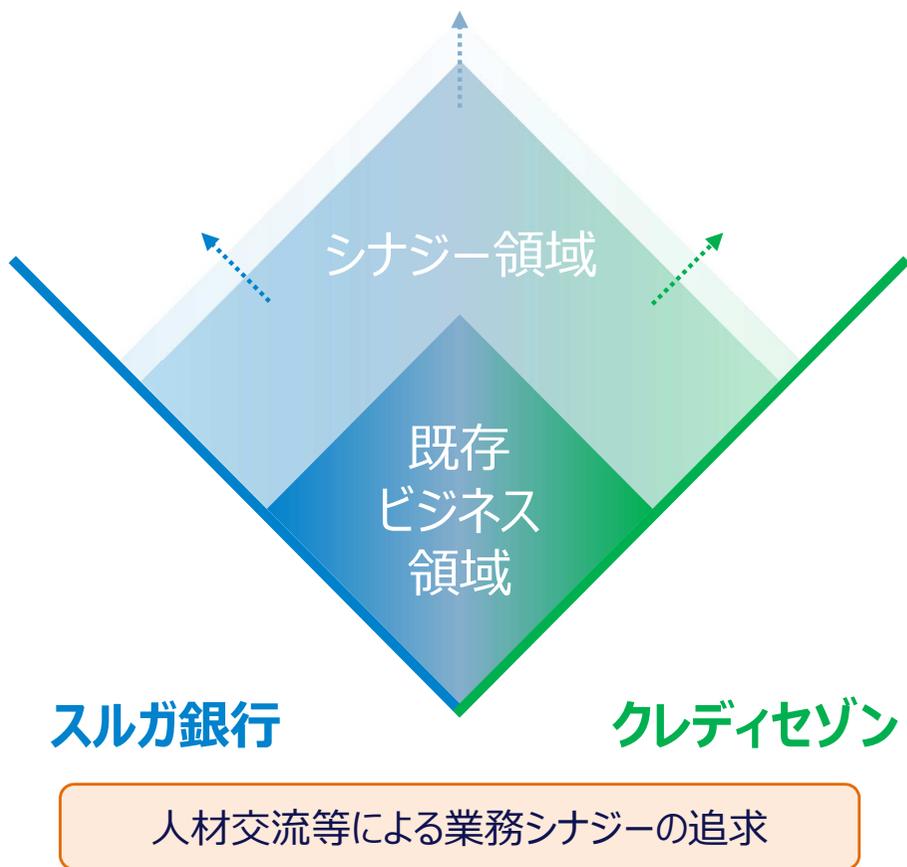
両社の連携を更に深め、また両社それぞれのガバナンス態勢強化に向け、取締役1名を相互に派遣。(派遣取締役：当社社長 加藤、クレディセゾン副社長 高橋)



< 目指す方向性 >

両社が協同することで競争力のある商品を新たに開発し、新規顧客開拓を推進。

12月以降も、両社で新たなマーケット向けの商品開発と協業を推進していく



不動産
ファイナンスの
共同展開

2023年11月

住宅ローン事業
における連携

2023年10月

「コラボレーションローン」
の共同提供開始

スルガ銀行で「クレディセゾン
保証付住宅ローン」取扱いを開始



スルガ銀行

Non-Bank
「豊富な顧客取引先基盤」
「即時与信、即時取引で培った審査力」

Bank
「顧客との直接対話力」
「カスタムメイドの審査力」

事業領域合計で、今後5年間（FY23～FY27）
新規ローン実行額 **3,500億円以上** を目指す

セゾンプラチナ
ビジネスAMEX
カード共同事業化

2024年春
(予定)

スルガ銀行
セゾン支店の設立

2024年夏
(予定)